

商品名 ネオヨジンシュガーパスタ軟膏 添付文書情報

一般名	精製白糖・ポビドンヨード軟膏	薬価	7.50
規格	1g	区分	
製造メーカー	岩城製薬	販売メーカー	岩城製薬
薬効	2. 個々の器官系用医薬品 26. 外皮用薬 269. その他の外皮用薬 2699. 他に分類されない外皮用薬		

ネオヨジンシュガーパスタ軟膏の組成・成分

100g中

精製白糖：70.0g

ポビドンヨード：3.0g

ネオヨジンシュガーパスタ軟膏の用法・用量

症状及び病巣の広さに応じて適量を使用する。潰瘍面を清拭後、1日1～2回ガーゼにのばして貼付するか、又は患部に直接塗布しその上をガーゼで保護する。

ネオヨジンシュガーパスタ軟膏の効能・効果

褥瘡、皮膚潰瘍（熱傷潰瘍、下腿潰瘍）。

【効能又は効果に関連する注意】

1. 本剤による治療は保存的治療であることに留意し、症状の改善傾向が認められない場合は外科的療法等を考慮すること。
2. 熱傷潰瘍に本剤を使用する場合、本剤の対象は熱傷後の二次損傷により生じた熱傷潰瘍であるので、新鮮熱傷に対しては他の適切な療法を考慮すること。

ネオヨジンシュガーパスタ軟膏の副作用

次の副作用があらわれることがあるので、観察を十分に行い、異常が認められた場合には使用を中止するなど適切な処置を行うこと。

1. 重大な副作用：
 - 1) ショック、アナフィラキシー（いずれも頻度不明）：呼吸困難、不快感、浮腫、潮紅、じん麻疹等があらわれることがある。

2. その他の副作用：

- 〔1〕 過敏症：（頻度不明）ヨード疹〔ポビドンヨードで報告がある〕。
- 〔2〕 皮膚：（0.1～5%未満）皮膚疼痛、発赤、皮膚刺激感、皮膚炎、皮膚そう痒感〔これらの症状が強い場合には使用を中止すること〕。
- 〔3〕 甲状腺：（頻度不明）血中甲状腺ホルモン値上昇（T3値上昇、T4値上昇等）あるいは血中甲状腺ホルモン値低下（T3値低下、T4値低下等）などの甲状腺機能異常〔ポビドンヨードで報告がある〕。

発現頻度は使用成績調査を含む。

ネオヨジンシュガーパスタ軟膏の使用上の注意

【禁忌】

本剤の成分に対し過敏症又はヨウ素に対し過敏症の既往歴のある患者。

【合併症・既往歴等のある患者】

1. 甲状腺機能異常のある患者：ポビドンヨード投与により血中ヨウ素値の調節ができず、甲状腺ホルモン関連物質に影響を与える可能性がある。

【腎機能障害患者】

- 1) 腎不全のある患者：ポビドンヨード投与により血清中総ヨウ素濃度が著しく高くなることが報告されている。

【妊婦】

妊婦又は妊娠している可能性のある女性には、治療上の有益性が危険性を上回ると判断される場合にのみ使用すること。長期にわたる広範囲の使用は避けること。

【授乳婦】

治療上の有益性及び母乳栄養の有益性を考慮し、授乳の継続又は中止を検討すること。長期にわたる広範囲の使用は避けること。

【小児等】

新生児にポビドンヨードを使用し、甲状腺機能低下症を起こしたとの報告がある。

【適用上の注意】

1. 薬剤投与時の注意：
 - 1) 眼科用に使用しないこと。
 - 2) 他剤と混合して使用しないこと。
 - 3) 患部の清拭消毒を行うこと。

【その他の注意】

1. 臨床使用に基づく情報：

- 1) 臍内にポビドンヨードを使用し、血中無機ヨウ素値が上昇及び血中総ヨウ素値が上昇したとの報告がある。
- 2) 本剤はヨウ素含有製剤であるので、大量使用及び長期連用時には甲状腺機能の変動に注意すること。

【取扱い上の注意】

1. 直射日光又は高温を避けて保存すること。
2. 開封後は乾燥を防ぐため密栓して保存すること。

【保管上の注意】

室温保存。



Copyright© 2005-2025 e-pharma All rights reserved.